

岩手県森林病虫害被害対策推進協議会議事録

- 1 開催日時 令和5年2月7日(火) 13:30～15:00
- 2 開催場所 盛岡市内丸16番1号 岩手県水産会館 大会議室
- 3 出席者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 会議次第 別紙次第のとおり
- 5 議事録 下記のとおり

6 議事

(1) 松くい虫被害対策について

ア 報告

①岩手県の松くい虫被害の現状と対策について(資料1により説明)

《主な質疑は次のとおり》

【中村委員(森林総合研究所東北支所)】

市町村別の松くい虫被害量において、滝沢市の被害量が昨年の9月末時点と比較して大幅に増加していますが、この原因について説明してください。また、滝沢市の大釜付近は過去に被害があったところですが、現在の状況を教えてください。

【事務局】

滝沢市の被害は、市の西側の姥屋敷や鞍掛山付近に被害が確認され、駆除を実施したところです。市ではこのエリアを中被害区域として、監視を重点的に行っております。また、滝沢市大釜付近で、かつては看護学校の裏山で被害が確認されたところですが、調査の結果、現在は被害が確認されておりません。

②松くい虫被害地域の指定に係る考え方について(資料2により説明)

《質疑等特になし》

イ 協議 令和5年度松くい虫被害対策

① 高度公益機能森林等の区域の変更(案)について(資料3により説明)

《質疑等特になし。協議事項(2)-イ①について、原案どおり承認》

② 令和5年度特別防除等計画(案)について(資料4により説明)

《主な質疑は次のとおり》

【中村委員(森林総合研究所東北支所)】

陸前高田市の防潮林について、植栽本数のうち、松くい虫抵抗性品種の植栽本数が分かれば教えてください。

【事務局】

防潮林については、松くい虫抵抗性品種が植林されているところですが、抵抗性品種以外のアカマツや、クロマツ等も植林されております。抵抗性品種の植栽本数については確認の上、報告いたします。

【澤口委員代理（岩手県養蜂組合）】

特別防除で使用される殺虫剤の残効期間を教えてください。また、空中散布を行う際は、最低でも2週間前には養蜂農家に通知してください。さらに、蜜蜂は6時くらいから活動を開始するので、その時間以外での散布をお願いします。

【事務局】

残効期間については、現在使用している農薬の仕様をメーカーに確認の上、報告いたします。

空中散布を行う前の養蜂農家への通知は、奥州市、一関市、平泉町の農家に対して、2週間前に個別に通知しています。また、一般散布は朝4時に開始して、蜜蜂の活動開始前に終了しています。

《協議事項(2)-イ②について、原案どおり承認》

③ 令和5年度松くい虫被害対策実施方針(案)について（資料5により説明）

《主な質疑は次のとおり》

【瀬川委員（岩手県チップ協同組合）】

大雪被害があった翌年に、松くい虫被害が増える傾向にあるので、監視を十分に行っていただきたいと思います。

【事務局】

大雪等による森林被害については、常時情報収集しています。

直近は、令和3年2月に県南で大雪被害があった際、平泉町の毛越寺のアカマツ約220本が折損被害を受けました。このときも、当課と平泉町、そして県の現地機関と協議し、補助事業やいわて環境の森整備事業により、被害木の除去を進め、その結果、被害の発生を抑えたところです。

今後も大雪被害があった場合は、被害の温床とならないよう監視対策を進めていきます。

【橋本委員（岩手県農林水産部林務担当技監）】

監視対策を進めるというのは、実施方針においてどの部分で示しているのでしょうか。

【事務局】

実施方針(案)の4の(1)において、市町村との連携による被害木の早期発見と駆除

等の徹底で示しているところです。

《協議事項(2)-イ③について、原案どおり承認》

④ 松くい虫被害防除監視帯の変更(案)について(資料6により説明)

《質疑等特になし。協議事項(2)-イ④について、原案どおり承認》

⑤ 松くい虫対策としてのアカマツ伐採実施業指針の一部改訂(案)について
(資料7により説明)

《質疑等特になし。協議事項(2)-イ⑤について、原案どおり承認》

(2) ナラ枯れ被害対策について

ア 報告 岩手県のナラ枯れ被害の現状と対策(資料7により説明)

《主な質疑の要旨は次のとおり》

【中村委員(森林総合研究所東北支所)】

宮古市、田野畑村、久慈市では被害が増える傾向にあるので、高齢の大径木を枯れる前に利用していくことが重要と思います。隣県では被害が激甚であった地域でも、現在は被害が収束している傾向にあるので、大船渡市等は被害が収まりつつあるのかなと思います。

対策の第一は若返りを図ること、その中でそれ以上広がってほしくない地域や最先端地域では駆除を進めるのが正しいと思います。一方、沿岸の被害が内陸に移動するのが怖いことから、現在のナラ枯れ被害の内陸への移動について情報があれば教えてください。

【事務局】

宮古市や大船渡市では、海側で発生した被害が内陸に入ってしまった状況です。また、先端地で発生した被害は全量駆除を実施しているところであり、内陸部でも、突発的に発生したナラ枯れ被害は駆除しているところです。

【瀬川委員(岩手県チップ協同組合)】

ナラ枯れ被害について、原木市場で材積当たり7万～8万円で販売されているナラ原木が、ナラ枯れ被害により枯れてしまうのは非常にもったいないと思っています。そのため、いわて環境の森整備事業のナラ林健全化について、研修会等でもっと普及啓発を行ったほうがよいのではないのでしょうか。

【事務局】

平成28年度から実施してきたナラ林健全化については、令和3年度に事業内容を見直し、補助金を材積当たり2,000円に引き上げたほか、用材等も補助対象に加えたところです。その結果、令和3年度は約26ヘクタール、令和4年度は約80ヘクタールの面積を確保できたところです。今後も高齢級のナラの利用を促進するため、研修会等での周知が必要と考えているので、今後とも協力をお願いします。

イ 協議 令和5年度ナラ枯れ被害対策実施方針(案)について(資料8により説明)

《主な質疑の要旨は次のとおり》

【藤田委員代理(環境省東北地方環境事務所宮古自然保護事務所)】

実施方針の4具体的な実施方法で、昨年まで、「被害木の処理は、ナラ枯れ被害を媒介するカシノナガキクイムシが羽化脱出する前の6月20日までに完了する。」としていたのを外した理由について教えてください。

【事務局】

これまでのカシノナガキクイムシの発消長調査から、6月20日を羽化脱出の初発としていたところです。一方で、近年の気候の変動等により、初発が6月20日よりも早まる可能性もあることから、実施方針から完了月日の日付を外したところです。

被害木の処理期限については、補助事業の実施における担当者会議で通知しているところであり、その都度最新の情報に更新していきます。

《協議事項(2)イについて、原案どおり承認》

《議事終了》

岩手県森林病虫害被害対策推進協議会出席者名簿

令和5年2月7日（火） 岩手県水産会館

所 属	職 名	氏 名	備 考
盛岡森林管理署	署長	宮沢 一正	(代理) 盛岡森林管理署 次長 浅沼 芳文
環境省東北地方環境事務所	国立公園課長	羽井佐 幸宏	(代理) 宮古自然保護事務所 首席国立公園保護管理企画官 藤田 和也
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所	産学官民連携推進調 整監	中村 克典	
北上川上流流域森林・林業活性化セン ター	構成員（盛岡市長）	谷藤 裕明	(代理) 盛岡市農林部林政課 課長補佐 細野 広樹
一関地方農林業振興協議会	会長（一関市長）	佐藤 善仁	(代理) 一関市農林部農地林務課 農林課長 松川 一仁
岩手県森林組合連合会	代表理事専務	澤口 良喜	
岩手県木材産業協同組合	専務理事	伊藤 節夫	
ノースジャパン素材流通協同組合	参与兼経営企画管理 部長	一条 克也	
岩手県チップ協同組合	理事長	瀬川 清一郎	
一般社団法人岩手県木炭協会	常務理事	和嶋 憲男	
岩手県農業協同組合中央会	参事	羽柴 郁夫	
岩手県内水面漁業協同組合連合会	専務理事	石田 享一	
岩手県養蜂組合	組合長理事	土屋 勲	(代理) 岩手県養蜂組合 副組合長理事 澤口 文雄
盛岡広域森林組合	代表理事組合長	鷹木 嘉孝	
岩手県しいたけ産業推進協議会	会長	尾前 孝一	(代理) 事務局（林業振興課） 技師 押切 望美
日本野鳥の会 もりおか	代表	佐賀 耕太郎	
岩手県環境生活部	自然保護課総括課長	酒井 淳	
岩手県農林水産部	技監	橋本 卓弘	

事務局等

所 属	職	氏 名
岩手県農林水産部森林整備課（事務局）	総括課長	鈴木 清人
	整備課長	砂子田 博
	主任主査	中嶋 康
	主任	高橋 信貴
	技師	皆川 拓
岩手県林業技術センター研究部	上席専門研究員	小岩 俊行

岩手県森林病虫害被害対策推進協議会

日時：令和5年2月7日（火） 13:30～15:30

場所：岩手県水産会館 盛岡市内丸16番1号

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 会長及び副会長の選任について

(2) 松くい虫被害対策

ア 報告

① 岩手県の松くい虫被害の現状と対策について

【資料1】

② 松くい虫被害地域の指定に係る考え方について

【資料2】

イ 協議 令和5年度松くい虫被害対策

① 高度公益機能森林等の区域の変更(案)について

【資料3】

② 令和5年度特別防除等計画(案)について

【資料4】

③ 令和5年度松くい虫被害対策実施方針(案)について

【資料5】

④ 松くい虫被害防除監視帯の変更(案)について

【資料6】

⑤ 松くい虫対策としてのアカマツ伐採施業指針の一部改訂(案)について

【資料7】

(3) ナラ枯れ被害対策

ア 報告 岩手県のナラ枯れ被害の現状と対策について

【資料8】

イ 協議 令和5年度ナラ枯れ被害対策について

令和5年度ナラ枯れ被害対策実施方針(案)について

【資料9】

(4) その他

4 閉 会